

スキルアップコース G検定 (Ⅱ) NEW

ビジネス
サイドの
方におス
スメ

皆様からご要望が多かった「G検定 (ジェネラリスト検定)」
に特化した資格試験受験指導を行います。

- ◆ G検定とは？
日本ディープラーニング協会が実施する、ディープラーニングをはじめとする、AIに関する様々な技術的な手法やビジネス活用のための基礎知識を有しているかどうかを検定する試験です。
- ◆ G検定受験指導のための講義、全2回のうちの2回目。単独の受講も可能です。
- ◆ AI領域における様々な技術手法や産業活用事例、数理・統計に関する基礎知識を学びます。

ガイダンス

録画動画は下記URLよりご覧いただけます。

ガイダンス資料

概要

練習問題を交えた講義指導 2日間

受講形態： オンライン双方向 (ZOOMミーティング)

受講申込者の方のみ、3週間限定で録画動画を視聴頂けます。

開講日： <1日目> 2024年12月7日 (土) 13:30~16:30

<2日目> 2024年12月14日 (土) 13:30~16:30

対象： 学生・社会人

受講料： HRAM会員 無料

定員： 先着50名



内容

G検定では、ディープラーニングにかかわる比較的基礎的な知識が網羅的に試されます。その出題範囲は、人工知能の基礎的な内容から始まり、ディープラーニングの社会実装に向けての諸問題までを含む高度な内容となっています。本講義では、専門性の高い内容を理解するための土台となる基礎的な内容について学びます。講義形式としては、基本的にスライドを使用いたします。例題とその解説なども交えて学習を進めます。

「G検定」出題範囲表のうち、以下の内容を実施致します。

【シラバス】

- 1日目 ディープラーニングの応用技術：
ニューラルネットワークの応用技術と、話題の生成AIを含むディープラーニングの様々な応用分野について学びます。
- 2日目 ディープラーニングの社会実装：
ディープラーニングの産業への応用事例を紹介し、AIプロジェクトに必要な知識や社会実装に伴う法律・倫理を学習します。

【参考資料】

- ・ディープラーニングG検定(ジェネラリスト)
公式テキスト 第2版, JDLA監修



【提供方法】

Dropboxフォルダで、動画・資料・メモ等を共有させていただきます。

講師

和歌山大学 教育機構データ・インテリジェンス教育研究部門

講師 三浦 浩一 氏

専門分野：情報通信・知能情報学・情報ネットワーク

サポーター：朝倉暢彦（大阪大学）

コーディネータ：鈴木貴（大阪大学、数理人材育成協会）



申込先

受講をご希望の方は <https://hram.or.jp/business/> > リスキリング講座 > スキルアップコース > 「申込」よりお申込み下さい。

受講申込締切： 2024年11月27日(水)

みなさまのご参加をお待ちしております。

